



## 議会を傍聴して

(原町区/鶴島 孝子さん)

原町区において、何もわからない私ですが、3月に続き2回目の議会傍聴をしました。

新型コロナウイルスの影響もあり、市長はじめ市議会議員がマスクをし、異様な雰囲気の中、行われました。マスクを通して質問、市からの答弁はハッキリ聞こえず、何をしているのだろうと思いました。

また、福島第一原子力発電所の事故による影響で、トリチウムに対する問題が取り上げられていました。放射性物質を含む処理水の中に、「トリチウム」が860兆Bqも入っていることを市議会は真摯に受け止め、福島第一原子力発電所が近くても遠くても海に流せば生き物すべてに影響があり、その生存さえ危ぶまれ、ゆくゆくは私たちの生命への影響を考えない訳にはいかないと云うことです。本当に興味を持ち聞きに行きました。

そこで重要なことは、事故を起こせば暴走し、今の私たちの技術では止めることができないという現実を見たとき、日本全国にある原子力発電所をどうしたらいいのか、真剣に考えなければならないと思います。

これからも私たちの生活に密着した題材を基に、議論され住みよいまちにして頂きたいです。

高橋 真

## 9月の定例会(予定)

- 9月2日(水) 本会議…会議録署名議員の指名・会期の決定・諸般の報告・議案の提出及び説明
- 9月7日(月)・8日(火)・9日(水) 本会議…一般質問
- 9月10日(木) 本会議…議案に対する質疑、委員会付託
- 9月11日(金) 常任委員会…総務生活、文教福祉、建設経済
- 9月17日(水) 本会議…委員長報告(質疑、討論、表決)

※この日程は変更されることがあります。本会議は原則午前10時に開会します。議会の傍聴する際には、日程をご確認の上、市役所本庁舎4階までお越し下さい。

●問い合わせ…議会事務局 ☎24-5311

**市議会ホームページ・議会インターネット中継をご覧ください**  
市議会のホームページには、市議会の概要や本会議情報、議員名簿、会議録(本会議)などを掲載していますので、ご覧ください。

また、議会の様子を広く市民の皆さんにお知らせするため、本会議のインターネット中継を実施しています。インターネット中継では、生中継と録画配信(本議会のおおむね5日後)でご覧いただけます。あわせてご覧ください。

下記のアドレスから市議会へアクセスしてみてください。  
南相馬市ホームページ  
<http://www.city.minamisoma.lg.jp/>

○請願・陳情の提出をされる方へ：次回の9月定例会においては、8月26日(水)午後4時まで提出してください。

## 議員表彰

議員在職10年 太田淳一議員、中川庄一議員、鈴木昌一議員  
議員在職15年表彰 今村 裕議長



左から今村 裕議長、鈴木昌彦議員、中川庄一議員、太田淳一議員

## 編集後記

4月7日に新型コロナウイルスに関する非常事態宣言が出され、間もなく約4か月が経とうとしています。今回の新型コロナウイルスについては情報が少なく、何が正しいのかもわからないまま緊急事態宣言が出され、見えない恐怖におびえながらひたすら外出等を自粛する日々だったので、外に出てみたいという気持ちがあります。

この夏を盛り上げたはずの東京オリンピック、ロボットテストフィールドでのワールドロボットサミットが延期となったばかりでなく、伝統の相馬野馬追は行事の大部分が中止となつてしまいました。

去る5月25日に緊急事態宣言は解除となりました。しかし、ワクチンが開発され普及するまで完全終息はないものと思われ、当面は国が提唱する「新しい生活様式」を実践し感染を抑制しながら、この新型コロナウイルスと向き合っていく「ウィズコロナ」の取組みが重要です。

これまで自由に行動できることが当たり前でしたが、行動が制限されることで自由の有難さに気づくことが出来たのではないのでしょうか。市議会では3密を避け、マスクの着用やアルコール消毒などの感染対策を徹底しながら開催しておりますので、皆さんも是非、議場に直接足を運びいただき生の市議会をご覧ください。

## 新型コロナウイルス感染症研修

議員が新型コロナウイルス感染症に対するしっかりとした知識を得るために、福島県立医科大学の仲村先生をお招きし、6月24日に研修を実施しました。

演題：緊急事態宣言の全面解除後における「新しい生活様式」の定着に向けて  
講師：公立大学法人福島県立医科大学 感染制御学講座准教授・附属病院 感染制御部副部長 仲村 究氏



議員研修

## 南相馬市新庁舎建設に関する申し入れについて

新庁舎建設特別委員会では、4月17日に新庁舎に求める機能について取りまとめ、12点について市に申し入れを行いました。



新庁舎建設申し入書

## 令和元年度政務活動費精算一覧を公表します

(単位：円)

会派名	友和会	改革クラブ	尚友会	志政会	日本共産党議員団	無会派	無会派(公明党議員)	総合計
会派構成	中川庄一 今村 裕 細田 廣 田中一正 菊地洋一 大場裕朗	渡部 一夫 小川 尚一 竹野 光雄 鈴木 京子 田中	太田 淳一 平田 武 山田 雅彦 大岩 常男 高橋 真	鈴木 昌一 岡崎 義典	渡部 寛一 栗村 文夫	大山 弘一	志賀 稔宗	
収入内訳								
会派への交付額	1,080,000	900,000	900,000	360,000	360,000	180,000	180,000	3,960,000
預金 利子	4	3	2	0	0	0	0	9
会派の収入合計(A)	1,080,004	900,003	900,002	360,000	360,000	180,000	180,000	3,960,009
支出内訳								
調査研究費	0	0	0	70,626	0	0	0	70,626
研修費	958,246	360,542	639,245	0	0	41,220	144,805	2,144,058
広報費	124,894	598,836	267,355	257,727	298,330	137,280	53,526	1,737,948
広聴費	0	0	0	0	0	0	0	0
要請・陳情活動費	0	0	0	0	0	0	0	0
会議費	0	0	0	0	0	0	0	0
資料作成費	0	0	0	0	0	0	0	0
資料購入費	0	0	0	38,664	0	0	0	38,664
人件費	0	0	0	0	0	0	0	0
事務所費	0	0	0	0	0	0	0	0
会派の支出合計(B)	1,083,140	959,378	906,600	367,017	298,330	178,500	198,331	3,991,296
収支差引額(A-B)※1	△ 3,136	△ 59,375	△ 6,598	△ 7,017	61,670	1,500	△ 18,331	△ 31,287
市への返還額	0	0	0	0	61,670	1,500	0	63,170

※1 交付額を超える支出(収支差引額)については、各会派の負担となります。注：無会派は議席順に記載しています。